日本初公開を含む、絵画と陶磁器126点の華麗なる共演

世界で唯一、侯爵家(君主)の家名が国名となっているリヒテンシュタイン。スイスとオーストリアにはさまれた小国ながら、世界でも屈指の規模を誇る個人コレクションを有し、その華麗さが宝石箱にもたとえられ世界の注目を集めています。
本展は、侯爵家秘蔵のルーベンス、ヤン・ブリューゲル(父)、クラーナハ(父)を含む北方ルネサンス、バロック、ロココを中心とする油彩画と、ヨーロッパでも有数の貴族の趣向が色濃く反映された、ウィーン窯を中心とする優美な陶磁器など、合わせて126点が展示されます。絵画と陶磁器の共演は、優雅さとくつろぎが調和する貴族の宮廷空間へと誘うことでしょう。

ルーカス・クラーナハ(父)《聖バルバラ》
1520年以降、油彩・板

ペーテル・パウル・ルーベンスと工房《ペルセウスとアンドロメダ》
1622年以降、油彩・キャンヴァス

ヤン・ブリューゲル(父)《市場への道》
1604年、油彩・銅板

フェルディナント・ゲオルク・ヴァルトミュラー
《イシェル近くのヒュッテンエック高原からのハルシュタット湖の眺望》
1840年、油彩・板

ヨーゼフ・ノイゲバウアー
《リヒテンシュタイン侯フランツ1世、8歳の肖像》
1861年、油彩・キャンヴァス

ウィーン窯・帝国磁器製作所(ゾルゲンタール時代)
《カウニッツ＝リートベルク侯ヴェンツェル・アントンの肖像のある嗅煙草入》
1785年頃、硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩

磁器:中国・景徳鎮窯
金属装飾:イグナーツ・ヨーゼフ・ヴェルト
《青磁金具付大壺》
磁器:清王朝(1644–1912年)、青磁
金属装飾:1760–70年頃、鍍金されたブロンズ

磁器:中国・景徳鎮窯
金属装飾:イグナーツ・ヨーゼフ・ヴェルト
《染付花文金具付燭台》
磁器:順治年間(1644–61年)、青の下絵付
金属装飾:1775–85年、鍍金されたブロンズ

ウィーン窯(デュ・パキエ時代)
《カップと受皿(トランブルーズ)》
1725年頃、硬質磁器、エナメルの上絵付

所蔵:リヒテンシュタイン侯爵家コレクション、ファドゥーツ／ウィーン
© LIECHTENSTEIN. The Princely Collections, Vaduz–Vienna

関連イベント

2月14日は侯爵ハンス＝アダム2世殿下の誕生日。それを記念し、会期中の14日(バレンタインデー＆ホワイトデー)にご来館された方にポストカードをプレゼント。

2月14日(日) 先着50組100名様
カップル(男女問わず)でご来館の方

3月14日(日) 先着100名様
花柄のものを身に着けてご来館の方

華やかな空間で記念写真

「第7章 花の静物画」のコーナーは写真撮影が可能です。
ハッシュタグをつけて投稿しよう!

#リヒテンシュタイン展　#あべのハルカス美術館

音声ガイド

ナビゲーター **小泉孝太郎**さん(俳優)

貸出価格:600円(税込)　収録時間:35分

◎交通のご案内
近鉄「大阪阿部野橋駅」、JR・地下鉄「天王寺駅」、阪堺上町線「天王寺駅前駅」下車すぐ。
※駐車場はございません。
公共交通機関をご利用ください。
あべのハルカス美術館へはシャトルエレベーター【乗り口:地下1階または2階】をご利用ください。

[観覧料] 一般1,500(1,300)円／大高生1,100(900)円／中小生500(300)円

※価格は全て税込。※( )内は前売りおよび15名様以上の団体料金。※前売券は2020年11月21日(土)～2021年1月29日(金)まで販売。
※障がい者手帳をお持ちの方は、美術館チケットカウンターで購入されたご本人と付き添いの方1名様まで当日料金の半額。
【チケット販売所】あべのハルカス美術館ミュージアムショップ(美術館開館日のみ)、MOALAチケット(オンラインチケット)、近鉄駅営業所、チケットぴあ(Pコード:685-414)、ローソンチケット(Lコード:53549)、イープラス、セブンチケット、CNプレイガイド、近畿日本ツーリストグループの店舗(一部店舗を除く)など。

あべのハルカス美術館
ABENO HARUKAS ART MUSEUM

〒545-6016 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス16階
[お問い合わせ]06-4399-9050　https://www.aham.jp/

SNSでも展覧会情報を発信します。
「リヒテンシュタイン 大阪」で検索!